

平成以降 少子高齢社会に対応した社会保障制度の構造改革

- ・我が国は、諸外国のなかでも類を見ない速度で少子高齢化が進行。平成2年に合計特殊出生率が史上最低を記録(1.57ショック)。
- ・経済が長期にわたって低迷する中、社会保険財政が悪化。社会保障制度の持続可能性を高めるための制度改革を推進。

保健医療および衛生

- 介護保険制度の創設
- 老人医療1割負担の徹底
- 健康保険本人3割負担
- 後期高齢者医療制度の創設
- 医療費適正化計画の策定

福祉および所得保障

- 福祉3プランの策定と推進
 - ・ゴールドプラン、エンゼルプラン、障害者プラン
- 厚生年金の支給開始年齢の引上げ
- 将来の年金保険料水準の固定